



2022年度 次世代医療機器開発 人材育成プログラム

BIZEN デバイスデザイン コース

受講料 無料 (ただし、交通費、通信費等は参加者各自で負担)

対象者 BIZEN・i-Labo共同研究企業
岡山大学大学院システム統合科学研究科修士課程在籍者
(文系/理系は問わない、全日参加可能な方)

主催 岡山大学病院 新医療研究開発センター
岡山大学 研究推進機構 医療系本部

共催 岡山大学大学院システム統合科学研究科

後援 一般社団法人 岡山県臨床工学技士会

講師 **八木 雅和** 大阪大学 大学院医学系研究科保健学科
未来医療学寄付講座 寄付講座准教授
ジャパンバイオデザイン プログラムダイレクター
吉田 哲也 公財 神戸医療産業都市推進機構 クラスター推進センター
医療機器グループ コーディネーター/臨床工学技士
前 経済産業省ヘルスケア産業課

PMDAワークショップ講師

森下 裕貴 医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第二部
審査専門員

中村 泰子 医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第一部
審査専門員

申込先 岡山大学病院 研究推進課 松原
(BIZENデバイスデザインコース受講希望と明記し、問合せ先までE-mail 申込み)

申込期間 2022年6月14日(火)~6月27日(月)17時

定員 10名程度

会場 岡山大学病院
岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1

櫻井 淳 岡山大学病院 新医療研究開発センター 次世代医療機器
開発部 部長/研究推進機構 医療系本部長 准教授/医師

伊東 孝 岡山大学病院 新医療研究開発センター 次世代医療機器
開発部 副部長 特任助教/歯科医師

内田 大輔 岡山大学病院 新医療研究開発センター 次世代医療機器
開発部 副部長 特任助教/医師

中川 誠 医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第二部
審査専門員

本セミナーの 特徴

- ・未来の医療機器・ヘルスケア機器のイノベーション人材を育成することを目的としています。
- ・本気で医療機器・ヘルスケア機器の開発に取り組みたいと考えている人を対象としています。
- ・岡山大学病院 BIZEN・i-Laboを活用し、より実践的な形でバイオデザインプロセスを学ぶことができます。

日時	テーマ	主な内容
7月5日(火) 13:00~15:00	オリエンテーション	事前レクリエーション(感染対策、チーム分け等)
8月23日(火) 10:00~11:30	ニーズ探索研修 1	バイオデザイン手法、ニードステートメント
12:30~16:00	医療現場観察 1	医療現場観察、行動観察、ニードステートメント作成
9月6日(火) 10:00~11:30	ニーズ探索研修 2	ニードステートメントブラッシュアップ、4分析
12:30~16:00	医療現場観察 2	医療現場観察、行動観察、ニードステートメント提出
9月13日(火) 13:00~16:00	ニードクライテリア研修	ニーズ評価と選択、ニードクライテリア作成、4分析
9月20日(火) 10:00~12:00	コンセプト研修 1	4分析まとめ、コンセプト作成
13:00~16:00	コンセプト研修 2	コンセプトブラッシュアップ、プロトタイプ作成、ヒアリング
9月27日(火) 13:00~15:30	PMDA対面助言ワークショップ	薬事戦略相談の基本、模擬対面助言
15:30~16:00	報告会	チームプレゼンテーション、振り返り

※報告会終了後、講師陣による個別品目相談会(~18:30)を予定しておりますので、ご希望の方はご参加ください

お問合せ

岡山大学病院 研究推進課

次世代医療機器連携拠点整備等事業 事務局 担当:松原・飯田

TEL 086-235-7983

E-mail iryokiki@cc.okayama-u.ac.jp

事業HP <https://mwjp2.ccsv.okayama-u.ac.jp/iryokiki2>



岡山大学 次世代

検索